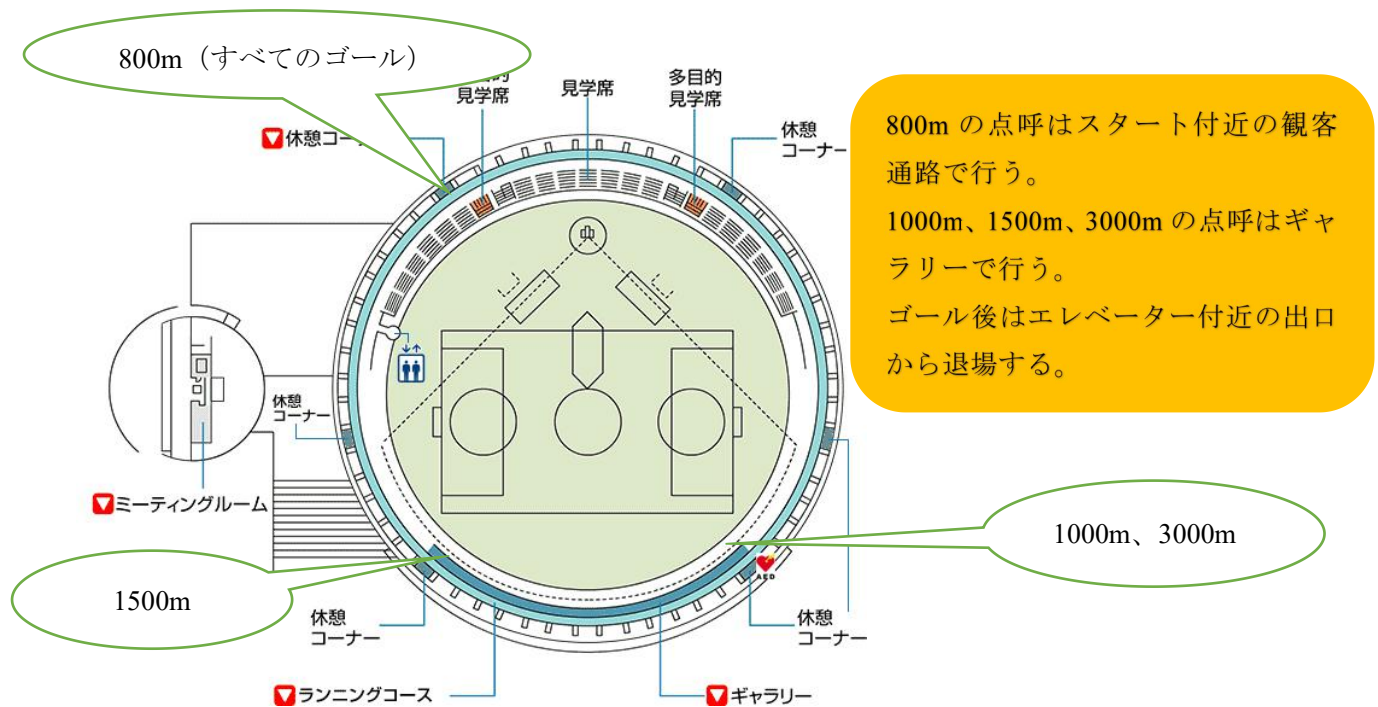


2023 室内陸上大会競技注意事項

- (1) 本大会は2022年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則に準じて行う。
- (2) スパイクはスパイクピンを抜いて使用することができる。金属の突起部がとび出していないことが条件となる。
- (3) 小学5年生の走高跳は、「はさみ跳び」で足裏からの着地でない場合は無効試技となる。
- (4) スタートはイングリッシュコマンドで行い、不正スタートした競技者は1回で失格とする。なお、小学生のフライングは1人2回で失格とする。
- (5) 指定されたアスリートビブスを胸と背に糸又は安全ピンで固定すること。（走高跳は胸のみ）
- (6) 腰ナンバーカードは各自で用意し、左右の腰の位置に糸又は安全ピンで固定すること。
- (7) 各カテゴリーで種目1位となった選手には読売新聞北海道支社様からのメダルと賞状、2位と3位の選手には主催者からのメダルと賞状を授与する。メダルは本部席に取りに来ること。賞状はホールへの通路に置くので、各自で持っていくこと。
- (8) トラック競技は、競技開始の10分前までにスタート地点にて点呼を受けること。
※トラック3を使用する800m、1000m、1500m、3000mのスタート地点は以下の通りとする。



- (9) 60m、60mHの競技者は、ゴール後自分の走ったレーンに戻り、審判員にアスリートビブスを見せること。
- (10) 中学60mについては、上位6名ずつA・B決勝を行う。（予選1～6位はA、7～12位はB）
※人数が多い場合は抽選を行う。
- (11) フィールド競技は、競技開始の15分前に各ピットにて点呼を受けること。
- (12) 走高跳の同じ高さでの試技数は2回とする。

- (13) 投擲競技の試技数は2回とし、トップ8は行わない。
- (14) ウォーミングアップは2Fランニングコース（トラック3）又は1Fフロアの外側及び屋外で行う事。
- ※800m、1000m、1500m、3000mの競技が行われる15分前から競技が終了するまでの間は2Fランニングコースへの立ち入りを禁止する。
- ※トラック2（人工芝の250mトラック）を使用していない時間はウォーミングアップ場として開放する。
- (15) ゴミはすべて持ち帰ること。
- (16) 競技中は、競技役員以外大会本部前の通行を禁じる。
- (17) プログラムは配布しない。
- (18) 小学生の入場は7:30、中学生の入場は10:50とする。
- (19) 競技終了後は速やかに退場すること。
- (20) 入場時には検温と手指消毒を行うこと。
- (21) 競技時以外はマスクを着用する。
- (22) 大声を出しての応援はできない。